



## おうさまのくつ

ヘレン・ビル／文 こみやゆう／訳  
ルイス・スロボドキン／絵  
瑞雲舎 (2015年)

むかし、ある町のくつやが、王様がはくよくなりっぱなくつを作りました。そのくつはすっかりうねぼれて、王様にはいてもらおうとおしろに出来ました。

## うみ ロンと海からきた漁師

チェン・ジャンホン／作・絵  
平岡敦／訳  
徳間書店 (2015年)

ロンは一人ぼっちの子どもの漁師です。ある朝ロンは、死んだお父さんの言いつけを守らず、雪ゆきがあやしいのに漁にでかけました。すると、あらしの海でおそろしいめにあってしまったのです。



## タケノコごはん

大島渚／文 伊藤秀男／絵  
ボプラ社 (2015年)

さかいくんのお父さんは戦争で亡くなってしまった。大好きなたんにんの先生が戦争にいくとき、先生の家でタケノコごはんをごちそうになりながら、さかいくんははじめてないてしまった。

※第21回日本絵本賞受賞



## ジンベエザメのはこびかた

松橋利光／写真 高岡昌江／文  
宮野耕治／絵  
ほるぶ出版 (2015年)

ジンベエザメって知ってる？世界一大きい魚なんだよ。水族館で見たことあるかな？でもこのジンベエザメ、あんなに大きいのに、どうやって水族館まで運ばれてきたんだろう。



2016年福生版小学3・4(中学)年向けすいせん図書

## ぼくは、チューズデー

～介助犬チューズデーのいちにち～

ルイス・カルロス・モンタルバン／文  
フレッド・ウイッター／共著  
ダン・ディオン／写真 おひかゆうこ／訳  
ほるぶ出版 (2015年)

ぼくは大好きなルイスといつもいっしょ。そして“介助犬”的仕事をして、ルイスを助けているんだよ。ぼくとルイスがどんなふうにくらしているか、きみにも教えてあげるね。

## 絵本

## どうづ ラスコーの洞窟 ぼくらの秘密の宝もの

エミリー・アーノルド・マッカリー／絵と文  
育山南／訳  
小峰書店 (2014年)

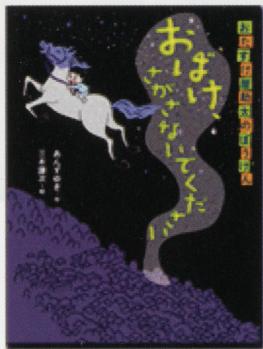


洞窟は、大昔の人にとって神聖なものだったんだって。ジャックは友だちと、人知れずねむっていた「ラスコーの洞窟」を発見した。そこには牛や馬や人など、たくさんの絵がかかっていて…。

## ちしきの本

## おばけ、 さがさないでください おたすけ屋助太のぼうけん

あんずゆき／作 三木謙次／絵  
フレーベル館 (2015年)



助太の家はなんでも屋。ある日助太が店番をしていると、おかしなお客様が来て、助太だけにたのめる仕事をしてほしいと言うのです。それはおばけが出る、くらやみトンネルに関係があるらしく…。

## ペンギンは、 ぼくのネコ

ホリー・ウェップ／作 田中亜希子／訳  
大野八生／絵  
徳間書店 (2015年)



ネコのペンギンはアルフィーの親友です。なのにこのごろ、となりの家に引っこんできてきたグレースとばかり遊んでいます。どうしよう…。このままじゃ、ペンギンをとられちゃうかも！



## ようふくなおしの モモーヌ

片山令子／作 さとうあや／絵  
のら書店 (2015年)



モモーヌは、ようふくなおしの店を始めました。でもなおったのは洋服だけではありません。村の人たちとなかよくなったモモーヌは、やがて自分の住む家のひみつを知ることになるのです。



## お屋の放送の 時間です

乗松葉子／作 宮尾和孝／絵  
ボプラ社 (2015年)



あこがれの放送委員になれたのに、さるのようにうるさいこうへいと組まなければならないなんてサイアクだ。がっかりするかえで、これからどうなる？学校生活で、こんなことありそうだよね。

## 世界でいちばん やかましい音

ベンジャミン・エルキン／作  
松岡寧子／訳 太田大八／絵  
こぐま社 (1999年)



とってもやかましいガヤガヤの都。その中でも、いちばんやかましいことが大好きな王子のギャオギャオは、あと少しでやってくるたんじょう日に世界でいちばんやかましい音が聞きたいと言い出して…。



## オリガミ・ヨーダの 研究レポート

トム・アングルバーガー／作 相良倫子／訳  
徳間書店 (2014年)



変人の友だちが持ってきたヨーダの指人形は予知ができる？うそか本当か知るためにトミーはみんなに体験したことをレポートに書いてもらうことにした。それぞれのしっぱいとへたうまイラストにわらっちゃうことかくじつ。



## わすれものの森

岡田淳／作 溝川良治／作  
BL出版 (2015年)



みんなはだいじなものをどこにおいたかわすれてしまったこと、ある？ツトムは自分の笛をさがしてある森に行くことになります。森では、ふしぎなことがたくさん！だいじな笛をみつけられるでしょうか？



## つくしちゃんと すぎなさん

まはら三桃／作 岸崎草子／絵  
講談社 (2015年)



学校のかえり道に「まじょの家」とよばれるお家がありました。そこにすんでいるおばあさんは、ほんとうにまじょなの？つくしちゃんがドキドキしながらたずねてみると…。